

# 梨の花

## 市川市立稲荷木小学校

〒272-0024 市川市稲荷木 1-14-1 Tel 376-5961

<http://www.toukagi-syo.ichikawa-school.ed.jp>



### 自分らしさに誇りを持って生きる

校長 清田 博之

♪ゾウさんゾウさんお鼻が長いのね そうよ母さんも長いのよ  
ゾウさんゾウさんだあれが好きなの あかね母さんが好きなのよ♪



皆様、ご存知の童謡「ゾウさん」です。シンプルで、ほのぼのした歌詞だと思っていましたが、じつはあの詞は、今で言うなら「いじめられっ子」の気持ちを讀んだものだそうです。作詞者のまどみちおさんは次のように述べています。

この歌は、他の動物たちがゾウの鼻が長いことをからかって意地悪をしている歌です。鼻の長くない者から、ひとりだけ鼻の長い子象が『お前は鼻が長いね』と言われれば、子象は『自分だけが不格好なのかな』と思い悩むのが普通です。けれど、子象はまるで褒められたかのように喜んで、『かあさんも長い』と嬉しそうに言う。周りから見たらほかと違って変だと思うことでも、自分の大好きなお母さんと同じだから何も恥ずかしくない。自分のこともお母さんのことも大好きだよと、ゾウの子どもは堂々としている。ゾウとして生まれたことを誇らしく思っているのですね。自分が自分らしく生きられるということは、とても幸せなことです。

我々、子どもの成長に携わる大人は、「自分のことが好きで、自分らしさに自信をもって過ごす子ども」を育てていかなくてはならないと思います。子どもの中には、「自分に自信がない」という子もいるかもしれません。でも、たとえ自信がなくても、人に優しく、まじめで、誠実にいきることだけでも、十分に自分らしいと言えるということに気づかせていきたいですね。人と比較ばかりして、その子のよさが見えなくなることがないように心がけていきたいものです。

もう一つ、まどみちおさんの「くまさん」という詩を紹介します。

春が きて めが さめてくまさん ぼんやり 考えた  
さいているのは タンポポだが ええと ぼくは だれだっけ  
だれだっけ

春が きて めが さめてくまさん ぼんやり 川に きた  
水に うつった いい顔 みて そうだ ぼくは くまだった  
よかったな



くまさんは、自分が熊だったことに気づき、「よかったな」とつぶやきます。ありのままの自分として生きられることの幸せを、くまさんは感じているのですね。

## マスク着用について

暑くなりマスク着用が厳しい季節になりました。感染症を防ぐ「基本知識」とマスク着用の「意味理解」により、子どもが自分で考えて行動できるようにしたいものです。意味を理解していないと「マスクをつけなさいと言われたから、暑い中、周囲に誰もいなくてもマスクをする」「体育の時はマスクを外していいというルールなので、集まって話をするときもマスクはしない」など、適切な行動をとれなくなる恐れがあります。状況に応じて判断するのは、特に低学年には難しいでしょうから、わかりやすく以下の3点で指導をしていきます。

- ・近くに人がいなければマスク不要
- ・マスクを外したらしゃべらない
- ・暑い時は不調を感じる前にマスクを外す

本校では、激しい運動時や暑さが心配な場合は一斉にマスクを外させるなど、運動強度に合わせ、担任が一律に指導するように指示をしてあります。現在、実施されているスポーツテスト等においても、「シャトルラン」「50m走」「反復横跳び」「上体おこし」を実施する場合には、必ずマスクを外させることにしています。日ごろから「子どもの判断力向上」と「状況に応じて自分で考えて行動してよい」ことを発達段階に合わせ周知していきたいと思います。



## 廊下にも 交通ルールがあります

関東地方も例年より遅い梅雨入りをしました。「晴耕雨読」といっても、子どもは雨だから「読書」とはいかないものです。教室を飛び出して廊下で鬼ごっこが始まれば、大きな事故になることもあります。

そこで、ハインリッヒの法則を知らせることが大切だと考えます。「1件の大きな事故の裏には、29件の小さな事故、そして300件のヒヤリハット（ヒヤリとしたりハットしたりすること）がある。」と。子ども同士がぶつかって、かすり傷で済んだとしても、それは、たまたま。これくらいなら大丈夫と、同じようなことを繰り返していれば、いつか必ず大きな事故に結びつく…。

「ダメ」は指導にはなりません。それは、子どもが納得できないからです。納得できないことを強制しても、見ていないところでは繰り返すことになってしまうでしょう。

稲荷木小学校では、廊下歩行に限らず、規則だから「ダメ」ではなく、「なるほど」と理解させていく指導を心がけていきます。



## 教育委員会広報誌「教育いちかわ」206号（Web版）の発行について

本年度より教育委員会広報誌「教育いちかわ」は、年4回の発行を全てWeb版といたしました。下記よりご覧ください。

☆Webサイト 「教育いちかわ」

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/edu17/1111000049.html>